

No.179  
2017.3



# ねば

村の木 す ぎ

村の花 岩つづじ

私たちの村	
人口と世帯 29年2月28日現在	
総人口	968人
男	475人
女	493人
世帯数	423世帯

発行 根羽村役場  
〒395-0701 長野県下伊那郡根羽村1762  
TEL 0265-49-2111 FAX 0265-49-2277

ホームページアドレス <http://www.nebamura.jp>  
メールアドレス [info@nebamura.jp](mailto:info@nebamura.jp)  
印刷 龍共印刷株式会社



平成28年度南信州元気な  
森林づくり賞表彰式が開催  
されました。

※詳細は8ページ

## 3月号の主な内容

平成29年度一般会計予算	2、3ページ
議会だより 他	4、5ページ
消防団役員紹介 他	6ページ
後期高齢者医療制度お知らせ 他	7ページ
福祉と健康の集い 他	8ページ

## 平成29年度予算

## 一般会計 15億9,800万円の予算規模

前年対比 17.2%増

村づくりの基本となる一般会計予算他六特別会計予算が去る3月15日、村議会定例会で可決されました。

一般会計予算では、第5次総合計画、総合戦略の目標達成に向けて、引き続き産業振興につなげる林業基盤整備の継続をはじめ、新たに、医療機器整備の実施や、小中高校進学にあたり一時的に負担が必要となる保護者に対し入学進学補助金制度を設けるなど住民福祉、子育て支援の拡充に加え、新規に防火水槽の設置、薪ボイラーセンター設置工事、村営住宅建設、ライスセンター機器更新事業等を計画し、前年度と比較して17.2%増の総額で15億9,800万円となりました。

歳

入

例年、歳入の半分近くを占める地方交付税について、国では平成28年度と比較して2.2%減ざるとしています。当村においては、平成28年度の普通交付税実績額と比べ約22%減の8億2500万円と見積もった予算編成としています。

村独自の収入である自主財源は3億1,025万円余(19.4%)となっています。村税については、平成28年度

の実績見込等から99万円減を見込んでいます。

一方、依存財源は地方交付税を除き4億6,274万円余で、国県支出金が2億1,249万円余(13.3%)、村債については、ライスセンター機器更新、薪ボイラーセンター設置工事等を予定しているため、前年比12%増の2億9,400万円(13.1%)となっています。

歳

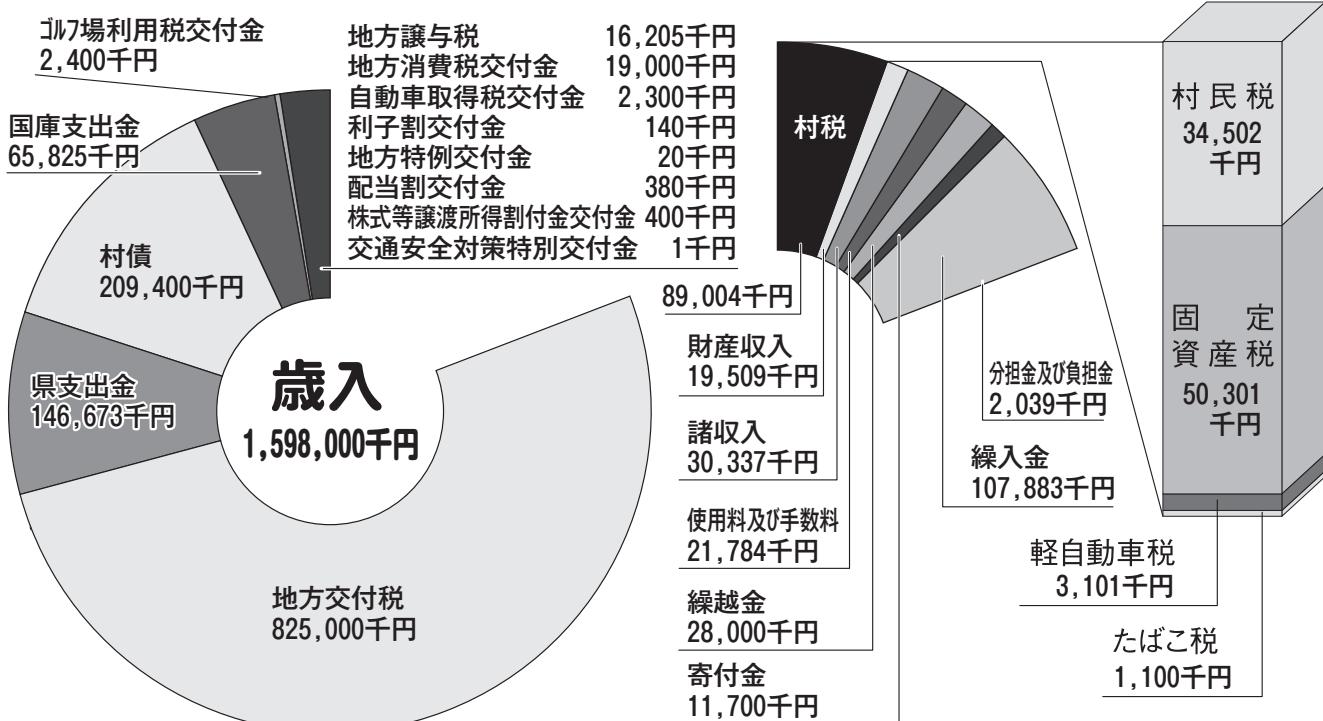
出

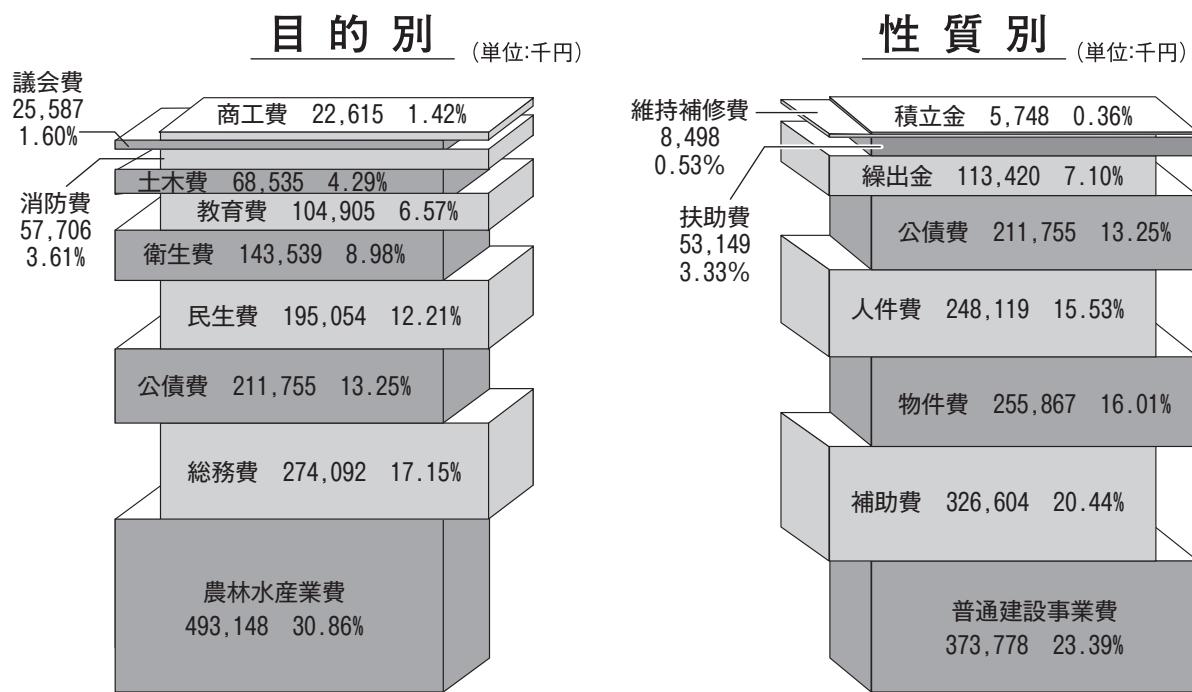
目的別に見ますと、経年劣化している茶臼山キャンプ場の一部施設の解体に要する経費等を含む農林水産業費が4億9,314万円余(30.9%)、次いで総務費2億7,409万円余(17.2%)、公債費(定期償還分)が2億1,175万円余(13.3%)以下、民生費、衛生費、教育費、土木費の順となっています。

次に性質別を見ますと、普通建設事業費が3億7,377万円余(23.4%)、補助費が3億2,660万円余(20.4%)、次いで物件費、人件費などとなっています。

※( )は歳入・歳出全体における構成比

## 自主財源310,256千円(19.42%) 依存財源1,287,744千円(80.58%)





## 平成29年度の主な新規事業

区分	実施事業	事業の概要
総務費	(新)電算システムの共同化事業	電算システムの共同化により効率化を図ります。
	(新)水源の郷基金返礼品制度創設事業	水源の郷基金へのふるさと納税者に返礼品を贈る制度を創設します。
民生費	(新)入学進学補助制度の創設	小学校、中学校、高校入学時において祝い金を贈り子育て世帯の負担軽減を図ります。
	(新)保育所外壁塗装事業	根羽村保育所の外壁を塗装し維持管理に努めます。
衛生費	(新)医療機器整備事業	早期発見、早期治療を目指すため医療機器導入補助事業の整備を図ります。
農業費	(新)ライスセンター機器更新事業	ライスセンターの米乾燥機を更新します。
林業費	(新)木造公共施設整備事業	しゃくなげの保健センター(仮)部分の木質化をします。
	(新)県産材供給体制整備事業	しゃくなげに薪ボイラーの建設工事を行います。
商工費	(新)茶臼山キャンプ場施設整備事業	茶臼山キャンプ場の宿泊棟、キャンプ場ステージ等を解体し新たな整備の準備を進めます。
土木費	(新)村営住宅建設事業	黒地地区に世帯用住宅を建設します。
消防費	(新)防火水槽整備事業	大畑地区100m <sup>3</sup> 級と初入地区に40m <sup>3</sup> 級の防火水槽を計画し、水利の確保を図ります。
教育費	(新)スクールバスの更新事業	スクールバスの老朽化に伴い、スクールバスを更新します。
	(新)学校電子機器導入・更新事業	小学校に電子黒板の導入や、学校業務用のOA機器を更新します。

## 各会計別予算の比較

(単位:千円)

区分	29年度予算	28年度予算	比較	伸率%
一般会計	1,598,000	1,363,000	235,000	17.2
特別会計	国民健康保険会計	117,900	101,058	16,842
	簡易水道会計	30,500	28,032	2,468
	下水道会計	63,800	60,792	3,008
	介護保険会計	191,000	183,598	7,402
	根羽村営バス会計	14,900	16,466	△1,566
	後期高齢者医療会計	17,600	17,598	2
	合計	435,700	407,544	28,156
総合計	2,033,700	1,770,544	263,156	14.9





# 平成29年度 根羽村消防団役員

平成29年度の消防団の役員は次のとおりとなりました。今後とも消防団活動に対し村民の皆様のご理解とご協力をお願いするとともに、火災予防にも努めて頂きますよう、お願い致します。

第一分団	副団長	本部長	副団長	団長
		鈴木 伸弥	松下 直樹	大幸
		南木 一美	永井	本部長
		鈴木 孝宏	加藤 雅晃	副団長
第二分団	副分団長	分団長	副分団長	分団長
		石原 藤城	西尾 真吾	石原 石原
		石原	淳	秀平
		石原	西尾	弘章
		石原	眞吾	友宏
		石原	淳	幸伸

## 大杉公園植樹祭が開催されました

3月19日日曜日、大杉公園で初めての植樹祭が開かれました。

当日は晴天に恵まれ、多くの方に参加していただき予定された全ての苗木を植樹することができました。植樹に先立つて開かれた式典では、平成26年2月の

大雪で折れた枝100本を長野県林業センターで挿し木として育成し、そのうち8本が根付き、林業センター所長から村長に贈呈されました。

8本のうち5本は地区で大切に育てられ、残り3本は、大杉再生の調査にもご協力頂いた信州大学農学部に寄贈し

ます。式典に引き続き行われた植樹作業では、根羽村に自生する山野草や、広葉樹が植えられました。

早ければ、今年の夏以降に植樹された花木を楽しんでいただけるかもしれません。

是非、大杉公園へお出かけ下さい。

下伊那地方事務所  
旅券受付窓口時間延長日  
変更のお知らせ

平成29年4月1日から、下伊那地方事務所において旅券（バスポート）受付窓口の時間延長実施日を週1日に変更します。

### ◆変更前

毎週木曜日の週1日  
木曜日の週2日

### ◆変更後

下伊那地方事務所  
地域政策課県民生活係  
0265-510402

## 『ねんきんネット』をご存じですか

を様々な条件に応じて試算单です。

ぜひ、この機会に『ねんきんネット』に登録すると、便利な機能を使うことができます。

◇24時間いつでもパソコンやスマートフォンで『ねんきんネット』に登録すると、便利な機能を使うことができます。

◇将来受け取る年金の見込額や金加入記録を確認

◇国民年金保険料の免除や納付猶予の承認を受けた期間等について納付可能な月数や金額を確認

◇お申し込みのユーティリティ番号は10ケタの番号です。

『ねんきんネット』で検索または、  
[http://www.nenkin.go.jp/n\\_net/](http://www.nenkin.go.jp/n_net/)にアクセス

## 平成29年工業統計調査を実施します

- 平成29年工業統計調査は、従業者4人以上の全ての製造事業所を対象に、平成29年6月1日時点で実施します。
- 工業統計調査は、我が国における工業の実態を明らかにすることを目的とする政府の重要な調査で、統計法に基づく報告義務のある基幹統計調査です。
- 調査の結果は中小企業施策や地域振興など、国及び地域行政施策のための基礎資料として利活用されます。
- 調査票に御記入いただいた内容は、統計作成の目的以外（税の資料など）に使用することは絶対にありません。
- 調査の趣旨・必要性を御理解いただき、御回答をよろしくお願ひいたします。

## 後期高齢者医療制度のお知らせです

# 平成29年度の保険料から軽減制度が見直されます。

後期高齢者医療制度の持続性を高めるため、世代間・世代内の負担の公平を図り、負担能力に応じた負担を求める観点から、保険料軽減が見直されます。長野県後期高齢者医療広域連合議会2月定例会の議決を受け、保険料の軽減は次のとおりとなります。保険料額は6月下旬に決定し、7月以降にお住まいの市町村から決定通知書をお送りします。

### 均等割額の5割・2割軽減の減額基準の見直し

世帯内の被保険者数に乗ずる金額を、5割軽減は「27万円」に、2割軽減は「49万円」にそれぞれ引上げます。これにより、それぞれの軽減該当条件が拡充します。

軽減割合	世帯内の被保険者と世帯主の前年の総所得金額等を合計した額	軽減後の均等割額
5割軽減	33万円+(27万円 <sup>※1</sup> ×世帯の被保険者数) 以下の場合 ※1 平成28年度は26万5千円でした。	20,453円
2割軽減	33万円+(49万円 <sup>※2</sup> ×世帯の被保険者数) 以下の場合 ※2 平成28年度は48万円でした。	32,725円

### 所得割額軽減特例の段階的見直し

後期高齢者医療制度発足時の激変緩和措置として行われてきた、基礎控除後の総所得金額が58万円以下（年金収入で211万円以下）の被保険者の所得割額軽減特例を段階的に見直し、平成29年度は「2割軽減」、平成30年度以降は「軽減なし」となります。なお、上記金額が0円（年金収入で153万円以下）の場合は、所得割額はかかりません。

現在（平成28年度）	平成29年度	平成30年度以降
5割軽減	2割軽減	軽減はありません

※なお、均等割額軽減特例（9割・8.5割軽減）は、引き続き該当者に適用されます。

保険料

### 元被扶養者の均等割額軽減特例の段階的見直し

後期高齢者医療制度発足時の激変緩和措置として行われてきた、後期高齢者医療制度の資格取得直前に被用者保険（市町村国民健康保険・国保組合を除く。）の被扶養者であった被保険者の均等割額軽減特例を段階的に見直し、平成29年度は「7割軽減」、平成30年度は「5割軽減」、平成31年度以降は「資格取得後2年間に限り5割軽減」となります。なお、所得割額は引き続きかかりません。

現在（平成28年度）	平成29年度	平成30年度	平成31年度以降
9割軽減	7割軽減	5割軽減	5割軽減（資格取得後2年間）

《お問い合わせ先》

根羽村役場 住民課住民係 電話 0265-49-2111  
または、長野県後期高齢者医療広域連合 電話 026-229-5320

## 平成29年度 前期・通年 信州大学市民開放授業のご案内

信州大学では、学生と一緒に受講する機会として、大学の授業を一般市民（高校生を含む）の方々に開放しております。本学の学生・教職員とキャンパスライフをお楽しみください。

- 開講期間 前期 平成29年4月～平成29年7月 通年 平成29年4月～平成30年1月  
(後期 平成29年9月～平成30年1月)
- 開放科目 募集案内（3月下旬配布予定）をご覧ください。
- 開講場所 信州大学 各キャンパス
- 募集定員 特に設けませんが、受講者数の関係で受講できない場合もあります。
- 受講料 前期開講科目 9,400円（1授業科目）（一部異なる授業もあります。）
- 申込方法 授業を試聴し、4月下旬までに各キャンパスの受講窓口にて申込んでください。詳細は募集案内をご覧ください。
- 事前説明会 平成29年3月29日（水）10:30～12:00 信州大学松本キャンパス 旭会館 3階大会議室（松本市旭3-1-1）
- 募集案内の入手方法 3月下旬配布予定（全学部共通）
  - ①郵送での請求：請求される方の郵便番号、住所、氏名を記載し、250円切手を貼付した返信用封筒（角形2号封筒：33×24cm）を同封し、「市民開放授業募集案内請求」と朱書の上、下記総合窓口「学務部学務課 教務グループ」宛に請求してください。
  - ②窓口での受け取り
  - ③ホームページからダウンロード <http://www.shinshu-u.ac.jp/general/extension-courses/>
- 募集案内の配布窓口・受講窓口（お問い合わせは総合窓口までお願いいたします。）  
総合窓口（学務部学務課 教務グループ） 〒390-8621 松本市旭3-1-1 ☎0263-37-2870

